



2022年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月6日
上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社大垣共立銀行
 コード番号 8361 URL <https://www.okb.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 境 敏幸
 問合せ先責任者 (役職名) 統括執行役員総合企画部長 (氏名) 五藤 義徳 TEL 0584-74-2111
 四半期報告書提出予定日 2021年8月6日 特定取引勘定設置の有無 無
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	28,969	0.0	4,315	14.1	3,060	8.3
2021年3月期第1四半期	28,961	△8.0	3,782	△37.2	2,824	△32.1

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 7,839百万円 (△35.7%) 2021年3月期第1四半期 12,202百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	73.22	73.11
2021年3月期第1四半期	67.59	67.50

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	7,614,495	336,971	4.2
2021年3月期	7,450,778	330,696	4.2

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 323,832百万円 2021年3月期 317,630百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算定しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期（予想）	—	35.00	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期（累計）	54,100	△6.4	4,700	△40.6	3,000	△46.2	円 銭 71.78
通期	109,100	△6.2	11,200	△6.7	7,100	△11.3	169.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期1Q	41,831,897株	2021年3月期	41,831,897株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	35,734株	2021年3月期	46,039株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期1Q	41,789,184株	2021年3月期1Q	41,781,291株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7
3. 四半期決算補足説明資料	8
(1) 損益の状況【単体】	8
(2) 貸出金等の状況	9
(3) 自己資本比率（国内基準）	10
(4) 有価証券の評価損益	11
(5) 預金・貸出金等の状況【単体】	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にあるなか、力強さは欠くものの、持ち直しの動きが続いております。

個人消費は、サービス支出を中心に弱い動きが続いておりますが、設備投資は、先行きの不透明感が残るものの持ち直しの動きが続いているほか、輸出も海外経済の回復を背景に緩やかな増加が続いております。また雇用環境も失業率は上昇が続いておりますが、有効求人倍率が横ばいで推移するなど底堅く推移しております。

当社グループの主要な営業地域である東海地方の経済におきましては、主要産業である自動車産業は昨年的大幅な落ち込みから回復基調にあります。ただし、半導体の供給不足による減産の影響もみられます。

金融環境を振り返りますと、日経平均株価は米国の金融市場の影響を受けた一時的な下落がありました。なおおむね28,000円から30,000円のレンジで推移しました。ドル円相場は緩やかな円安が進み、6月下旬には1ドル111円台となりました。

このような金融経済環境のもと、当社は2021年4月～2024年3月の3か年を計画期間とする中期経営計画「『L e t ' s D o I t ! 』～社員輝き 地域伸びゆく～」をスタートさせました。お客さまの共感と感動を呼び、地域に必要とされる企業グループを目指して、本部・営業店・グループ会社が一丸となり積極的な業務展開を図ってまいりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末における財政状態につきましては、総資産が7兆6,144億95百万円（対前期末比1,637億17百万円増加）、純資産が3,369億71百万円（対前期末比62億75百万円増加）となりました。

主要な勘定残高につきましては、貸出金4兆3,037億40百万円（対前期末比68億15百万円増加）、有価証券1兆4,663億98百万円（対前期末比358億39百万円増加）及び預金等5兆6,587億36百万円（対前期末比734億64百万円増加）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年5月17日に「2021年3月期 決算短信」にて公表しました、2022年3月期第2四半期連結累計期間及び2022年3月期通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
現金預け金	1,495,768	1,618,951
コールローン及び買入手形	1,439	1,437
買入金銭債権	2,900	3,267
商品有価証券	288	311
金銭の信託	4,983	4,989
有価証券	1,430,559	1,466,398
貸出金	4,296,925	4,303,740
外国為替	5,806	5,576
リース債権及びリース投資資産	82,627	81,727
その他資産	90,502	90,561
有形固定資産	33,060	32,923
無形固定資産	5,297	4,821
退職給付に係る資産	9,090	9,231
繰延税金資産	1,795	1,801
支払承諾見返	16,324	15,710
貸倒引当金	△26,576	△26,940
投資損失引当金	△15	△15
資産の部合計	7,450,778	7,614,495
負債の部		
預金	5,527,855	5,577,690
譲渡性預金	57,417	81,046
コールマネー及び売渡手形	16,052	48,765
売現先勘定	53,270	53,636
債券貸借取引受入担保金	123,033	118,765
借入金	1,233,217	1,290,056
外国為替	528	396
信託勘定借	1,219	1,226
その他負債	68,186	66,658
賞与引当金	1,701	38
退職給付に係る負債	967	931
役員退職慰労引当金	37	26
睡眠預金払戻損失引当金	218	161
ポイント引当金	865	899
特別法上の引当金	0	0
繰延税金負債	17,032	19,360
再評価に係る繰延税金負債	2,150	2,150
支払承諾	16,324	15,710
負債の部合計	7,120,082	7,277,523

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
純資産の部		
資本金	46,773	46,773
資本剰余金	37,834	37,834
利益剰余金	169,754	171,296
自己株式	△165	△128
株主資本合計	254,196	255,776
その他有価証券評価差額金	60,056	64,348
繰延ヘッジ損益	235	433
土地再評価差額金	2,503	2,503
退職給付に係る調整累計額	638	770
その他の包括利益累計額合計	63,433	68,056
新株予約権	171	146
非支配株主持分	12,894	12,992
純資産の部合計	330,696	336,971
負債及び純資産の部合計	7,450,778	7,614,495

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
経常収益	28,961	28,969
資金運用収益	12,905	12,779
(うち貸出金利息)	9,207	9,220
(うち有価証券利息配当金)	3,161	3,117
信託報酬	0	0
役務取引等収益	3,402	3,788
その他業務収益	1,469	1,314
その他経常収益	11,184	11,086
経常費用	25,179	24,653
資金調達費用	667	253
(うち預金利息)	186	111
役務取引等費用	1,772	2,138
その他業務費用	953	35
営業経費	11,956	11,430
その他経常費用	9,828	10,796
経常利益	3,782	4,315
特別利益	—	7
固定資産処分益	—	7
特別損失	26	32
固定資産処分損	26	32
減損損失	0	0
金融商品取引責任準備金繰入額	0	0
税金等調整前四半期純利益	3,755	4,290
法人税、住民税及び事業税	159	742
法人税等調整額	573	291
法人税等合計	732	1,033
四半期純利益	3,023	3,256
非支配株主に帰属する四半期純利益	198	196
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,824	3,060

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	3,023	3,256
その他の包括利益	9,179	4,583
その他有価証券評価差額金	9,294	4,252
繰延ヘッジ損益	△257	198
退職給付に係る調整額	142	132
四半期包括利益	12,202	7,839
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,967	7,682
非支配株主に係る四半期包括利益	235	157

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 令和2年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。これにより、クレジットカードの年会費について一時点で収益を認識しておりましたが、一定の期間にわたって収益を認識する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

収益認識会計基準等の適用による、当第1四半期連結累計期間の損益及び期首利益剰余金に与える影響は軽微であります。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 令和元年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 令和元年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書に(重要な会計上の見積り)として記載した(新型コロナウイルス感染症の収束時期に関する仮定)について、新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定に重要な変更はありません。

3. 四半期決算補足説明資料

※増減比較については、表上にて算出しております。

(1) 損益の状況【単体】

経常利益は、与信関係費用は増加しましたが、その他業務利益が増加したほか、経費が減少したことなどにより、前年同期比4億円増加して35億円となりました。

(単位 百万円)

	2021年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期	比較	2022年3月期 第2四半期予想
	A	B	B-A	
業務粗利益 (除く国債等債券損益(5勘定戻))	13,550 (13,101)	14,498 (13,557)	948 (456)	
資金利益	12,288	12,530	242	
役務取引等利益	856	852	△4	
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	404 (448)	1,115 (940)	711 (492)	
経費	11,051	10,493	△558	
人件費	6,065	5,715	△350	
物件費	4,379	4,218	△161	
税金	606	559	△47	
実質業務純益(注)1	2,498	4,004	1,506	
コア業務純益(注)2	2,050	3,064	1,014	
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	1,977	2,927	950	
① 一般貸倒引当金繰入額	—	69	69	
業務純益	2,498	3,935	1,437	4,500
臨時損益	548	△406	△954	
② 不良債権処理額	0	366	366	
貸出金償却	0	0	0	
個別貸倒引当金繰入額	—	366	366	
延滞債権等売却損	—	0	0	
③ 貸倒引当金戻入益	315	—	△315	
株式等関係損益	424	101	△323	
株式等売却益	788	363	△425	
株式等売却損	363	0	△363	
株式等償却	0	262	262	
その他臨時損益	△191	△141	50	
経常利益	3,046	3,528	482	3,700
特別損益	△25	△26	△1	
税引前四半期純利益	3,020	3,501	481	
税金費用(注)3	460	771	311	
四半期純利益	2,560	2,730	170	2,600
(与信関係費用(①+②-③))	(△315)	(436)	(751)	

(注) 1. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

2. コア業務純益 = 実質業務純益 - 国債等債券損益

3. 「税金費用」には、「法人税、住民税及び事業税」及び「法人税等調整額」の合計額を記載しております。

(2) 貸出金等の状況

◆リスク管理債権

【単体】

(単位 億円、%)

	2021年6月末		2021年3月末	2020年6月末
	2021年3月末比	2020年6月末比		
破綻先債権額	9	△2	11	16
延滞債権額	467	2	465	407
3カ月以上延滞債権額	0	0	—	0
貸出条件緩和債権額	104	△4	108	123
合計	582	△3	585	548
貸出金残高	43,284	77	43,207	42,817
貸出金残高比率	1.34	△0.01	1.35	1.28

(参考) 部分直接償却は実施しておりませんが、実施した場合は下記のとおりであります。

(単位 億円、%)

	2021年6月末		2021年3月末	2020年6月末
	2021年3月末比	2020年6月末比		
破綻先債権額	6	△2	8	7
延滞債権額	439	3	436	377
3カ月以上延滞債権額	0	0	—	0
貸出条件緩和債権額	104	△4	108	123
合計	550	△2	552	509
貸出金残高	43,252	78	43,174	42,778
貸出金残高比率	1.27	△0.01	1.28	1.19

【連結】

(単位 億円、%)

	2021年6月末		2021年3月末	2020年6月末
	2021年3月末比	2020年6月末比		
破綻先債権額	9	△2	11	16
延滞債権額	468	3	465	408
3カ月以上延滞債権額	0	0	0	0
貸出条件緩和債権額	104	△4	108	123
合計	583	△2	585	549
貸出金残高	43,037	68	42,969	42,578
貸出金残高比率	1.35	△0.01	1.36	1.29

◆金融再生法開示債権

【単体】

(単位 億円、%)

	2021年6月末	2021年3月末比		2021年3月末	2020年6月末
		2021年3月末比	2020年6月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	78	△3	△10	81	88
危険債権	405	4	63	401	342
要管理債権	105	△3	△19	108	124
合計	588	△3	34	591	554
総与信に占める割合	1.34	△ 0.01	0.07	1.35	1.27

(注) 1. 記載金額は、単位未満を四捨五入して表示しております。
2. 自己査定結果に基づいた債務者区分により算出しております。

(3) 自己資本比率 (国内基準)

「自己資本の構成に関する開示事項」につきましては、OKBホームページ (<https://www.okb.co.jp>) に掲載しております。

【連結】

(単位 百万円、%)

(参考)(単位 百万円、%)

	2021年6月末	2020年6月末	2021年3月末
自己資本比率	8.62	8.27	8.48
自己資本の額	258,171	249,464	254,708
リスク・アセット	2,993,504	3,015,601	3,002,852
総所要自己資本額	119,740	120,624	120,114

【単体】

(単位 百万円、%)

(参考)(単位 百万円、%)

	2021年6月末	2020年6月末	2021年3月末
自己資本比率	8.14	7.86	8.01
自己資本の額	236,082	229,870	232,974
リスク・アセット	2,898,028	2,921,218	2,906,823
総所要自己資本額	115,921	116,848	116,272

(4) 有価証券の評価損益

【連結】

(単位 億円)

	2021年6月末			2021年3月末			2020年6月末		
	評価損益			評価損益			評価損益		
		評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	1	1	0	1	1	0	0	0	0
その他有価証券	920	972	52	858	929	70	655	729	73
株式	805	811	6	778	782	3	557	565	8
債券	31	37	5	19	34	14	32	45	12
その他	83	123	40	60	112	52	65	117	52
合計	921	974	52	859	930	70	656	730	74

【単体】

(単位 億円)

	2021年6月末			2021年3月末			2020年6月末		
	評価損益			評価損益			評価損益		
		評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	0	1	0	0	1	0	△0	0	0
その他有価証券	903	955	51	840	911	70	640	714	73
株式	788	794	5	760	764	3	542	550	8
債券	31	37	5	19	34	14	32	45	12
その他	83	123	40	60	112	52	65	117	52
合計	904	956	52	841	912	70	640	714	74

(5) 預金・貸出金等の状況【単体】

◆預金・貸出金の残高

(単位 億円)

	2021年6月末			2021年3月末	2020年6月末
		2021年3月末比	2020年6月末比		
預金等(注)	56,871	751	2,048	56,120	54,823
うち個人預金	39,879	528	1,513	39,351	38,366
貸出金	43,284	77	467	43,207	42,817
うち消費者ローン	18,429	148	878	18,281	17,551

(注) 預金等には譲渡性預金を含んでおります。

◆個人預り資産の状況

(単位 億円)

	2021年6月末			2021年3月末	2020年6月末
		2021年3月末比	2020年6月末比		
投資信託	1,142	38	122	1,104	1,020
生命保険(注)	4,875	73	283	4,802	4,592
公共債	517	20	107	497	410
外貨預金	281	△35	△29	316	310
合計	6,817	96	483	6,721	6,334

(注) 生命保険は、販売累計額であります。

上記の他、2021年6月末におけるOKB証券株式会社の預り資産残高は524億円であります。

以上